

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.6.28

No. 26



「自分のやりたいこと」について - 分からなくて当然

皆さんの中にはまだ自分が将来やりたいことは何か迷っている人が多いと思います。プロスポーツ選手等特殊な才能に早く目覚めた人以外、ほとんどの人は実は一生かかっても分からないものなのです。そもそも自分が何に向いているかなど実際にはなかなか分からないものです。個々の人間はこれでなければダメということはないはずです。実は人間の適性は広いのです。一つのことには無理矢理絞り込めというのが本来無理なことでしょう。しかし人間が付ける仕事は一つであり、当面一つにしばらなくてはいけないのは確かです。

なまじ今からやりたいことが明確に見えている人の方が問題かもしれません。特殊な分野への希望は将来の選択肢を狭めることになりかねません。例えばファッションや、映画や、ペットやアニメ関係等です。その分野に就職できればよいですが出来なかった場合どうするのでしょうか。

就職すれば「仕事が合う・合わない」より「仕事に自分を合わせる」ことの方が多いでしょう。確かに個々の適性はあります。適性に合わない仕事に無理矢理合わせようとしても出来ないことはあります。しかし当初は合わないと思っていた仕事も、実際にやってみたら、思いのほかその仕事に興味を持ち、自分に合っていたということもあります。

まだ経験の少ない皆さんは、あまりかたくなにこの仕事でなくてはダメとか、自分に合う仕事が見つからないから焦ることもないでしょう。何も考えず進路選択をすることは問題ですが、自分なりに色々迷い悩み考えた上で決めた結論であれば、自分でも将来納得するでしょう。今は明確に決められなくても、自分にとってふさわしいと思われる進路は何かを考え悩むことは今の皆さんには必要な時です。



就職希望者今後の対応

7月1日から求人が開始されます。しかしどこを受験したいかを決めるのにいつまでもゆっくり選択している暇がありません。懇談会が16日から予定されていますが、実は7月14日までに見学を希望する会社(受験したい会社)を決めなくてはなりません。勿論これが最終決定の企業という意味ではありませんが、とりあえず自分が受験したいと考える企業を1社まず決める必要があります。皆さんから出た見学希望の名簿を14日の放課後までに職業安定協会に提出しなくてはなりません。その後安定協会にて調整し7月20日に最終の見学班名簿と日程が決定され各学校に報告されます。

但し、2社以上の見学を希望する者は14日以降に進路室から「企業見学申込書」を持っていきそれに親の印をもらい進路室に提出します。その時点で進路係より個々の企業にお願いしていきま。夏休み明けの18日には最終希望調査を行い、19日に校内選考を行い、第一次の応募企業が決まります。しかし本番はそれからです。

7/1(木) 求人票受付開始

7/14(水) 見学希望企業名提出締め切り

7/20(火) 最終見学班編成・日程届く(伊那職業安定協会より)

7/22(木) 企業訪問事前指導

7/26(月) ~ 企業見学

8/18(水) 進路希望調査

8/19(木) 進路校内選考会